

答 1 加入に付き月額1700円から15000円の間で検討しています。

問 この補正が可決された後、住民へはどのように広報するのですか。

答 「広報はくば」でのシリーズ化と説明会を開催していきます。

問 自殺対策緊急強化事業費が38万円しかないが、来年度以降は。

答 平成21年度から3年計画の事業で、年間100万円が上限です。

問 ごみ集積場設置補助金を3分の2から4分の3に上げたということですが、予定している地区は。

答 想定されるのは、山麓とみそら野です。

問 外国語指導助手は、村に在住する人を頼むのですか。

答 昨年までは、民間の派遣会社に委託していましたが、今年から法改正により、直接雇用するようになりました。

雇用方式は公募により、結果的に長野市在住の方になったということです。

問 幼稚園の奨励金は、総額

70万円ですか。

答 当初予算額が230万円、不足分が70万円生じ、総額300万円になります。なお、対象園児は22名です。

▼ 賛成全員で可決と決定。

● 後期高齢者医療特別会計 補正予算

収入・支出それぞれ8万1千円の増額です。

内容は、過年度保険料軽減更正による保険料還付金の増額です。

▼ 賛成全員で可決と決定。

● 老人保健医療特別会計 補正予算

収入・支出それぞれ3千円の増額です。

内容は、平成20年度支払基金交付金の額の確定に係る超過交付分返納金の増額です。

▼ 賛成全員で可決と決定。



秋の七草フジバカマ(藤袴)に羽を休める『アサギマダラ』。日本から台湾まで大陸を旅した蝶もいたという。[2009/秋分の日/岩岳]

産業経済委員会

災害復旧に 7,100万円

● 一般会計補正予算

収入・支出それぞれ7347万4千円の増額です。

主な内容は、7月31日発生の集中豪雨災害に伴う林道施設災害復旧事業(白馬小谷東山線6箇所) 1982万6千円、公共土木施設災害復旧事業(村道青鬼線・野平線・花園線・嶺方線・堀ノ内線・大左右等道路6箇所、河川1箇所) 4687万円と災害関連の単独事業です。

問 白馬小谷東山線の利用頻度は。

答 地元の道として使われていますが、決して高いとは言えません。

災害が頻繁に起こる道で、過去10年間をみても8割はこの路線であります。県営事業で開設した道ということで、県では利活用検討委員会を立

ち上げ、この路線について検討していくとのこと。

問 この間の集中豪雨で、谷地川が氾濫しかけたので、川底の土砂の除去と、災害が拡大する恐れがあるため、松川・平川・姫川のニセアカシアの伐採が必要ですが。

答 谷地川は、現在土砂の置き場がないので、作業ができないが、場所が確保できれば作業が始まります。一級河川は大町建設事務所管理になります。

問 支流にも堆積土砂が多いため、災害が発生してからの対応では遅いので、予防的な措置として、搬出はしてもらえないのですか。

答 検討してみます。

意見 観光客の入込数は実数ではないため、評価できないので、実状にあった正確な数の把握をお願いしたい。

▼ 賛成全員で可決と決定。

ごみ処理 特別委員会

陳情3件 不採扱

● ごみ処理広域化計画に関する陳情

ごみ処理広域化計画にまで立ち返った再検討を委ねることや、ごみ減量化を最優先し、現施設(白馬山麓清掃センター)を、

少なくとも平成27年まで使い続けることを求める陳情です。

意見 「飯森の否定は広域化の否定だ」と書かれているが、既に北アルプス広域連合議会において、広域化で行くことが決定しています。

意見 検討委員会の、今後の運用をしっかりとみていく必要があります。また、今の状況の中で、現有施設を平成27年度まで使い続けるべきかどうかという趣旨も納得できます。

意見 現有施設をできるだけ長く使い切ることは、否定することでもないし、極めて当り前のことです。